



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和3年 8月25日

No.13

児童数 75名

校長 宍戸 与一

8月23日(月)、2学期がスタートしました。

夏休み期間中、事故の報告もなく、子どもたち全員が2学期を元気に迎えられたこと、本当にうれしいです。

東京オリンピックが開催され、昨日からはパラリンピック。選手たちの活躍が多くの感動と勇気を与えてくれました。そして、夢や目標に向かって困難を乗り越え、日々努力すること、最後まで諦めないことの尊さを改めて教えてもらいました。

まん延防止等

重点措置

8/26～9/12

～新型コロナウイルス感染症への対応～

現在、検査数の大部分がデルタ株に置き換わり、感染の拡大が進んでいます。感染拡大防止等に向け、皆様にも次の点について改めてご協力いただきますようお願いいたします。

① お子様に「風邪症状がある」場合は、登校を控えてください。

「欠席」にはならず、「出席停止」として扱います。

【感染事例1】

微熱があったが、薬を飲んで登校し続け、後に感染が判明し、校内で感染が拡大。

【感染事例2】

同居する家族に喉の痛みがあったが、症状が軽かったため、本人は登校し、後日家族全員の感染が判明し、校内で感染が拡大。

② 同居家族に風邪症状がみられる場合、同居家族が濃厚接触者に特定されたり、PCR検査等を受けることになったりした場合も、登校を控えてください。

「出席停止」として扱います。

学校での感染拡大を防止するためには、感染が判明した後の迅速な対応が必要になります。そのため、濃厚接触者に特定されたり、PCR検査等を受けることになった場合、速やかに学校に連絡していただくようお願いいたします。

③ 誹謗中傷等がなくなるよう、ご協力をお願いします。

感染者が出た学校や地域では、感染者やその家族への偏見・差別や、SNSによる誹謗中傷等が生じてしまうことがあります。

根っこには、見えないウイルスへの「不安・恐怖」や「防衛本能」があると言われていています。誰でも感染者になる可能性がありますし、誰でも不安や防衛本能はあります。自分たちにできることは何か、ご家庭でもお子様と話していただきますようお願いいたします。

★「ウイルスの次にやってくるもの」日本赤十字社の動画 ご家族でぜひご覧ください。★



地域の皆様に見守られて

2学期初日から、民生委員・児童委員の皆様に見守られて、子どもたちは登校しています。いつも本当にありがとうございます。



